

資料

学生アンケート調査結果の報告

2011 年 4 月実施新入生編

平野 緑・高橋 徹

愛知みずほ大学人間科学部心身健康科学科

本学では 2000 年 4 月から学生の意識調査を行ってきた。全学生を対象にした調査は過去 3 回実施したが、今回(平成 23 年度)は 4 回目の全学生対象のアンケート調査となる。これはその新入生部分の結果である。アンケートのフォームは最後に載せた。

アンケート回答者数は以下の通りで、入学者のほぼ全員である。

表 1 アンケート回答者数(コース別)

	1 回生	編入生	合計
保健・養護	16	2	18
保健体育	28	3	31
心理・カウンセリング	15	0	15
医療クラーク	7	0	7
人間科学	9	0	9
合計	75	5	80

表 2 アンケート回答者数(男女別)

男性	女性	合計
0	18	18
24	7	31
4	11	15
1	6	7
3	6	9
32	48	80

Q 4. 本学(愛知みずほ大学)の名前を何で知りましたか。(複数回答可)(Q に続く番号はアンケート用紙の質問番号である。)

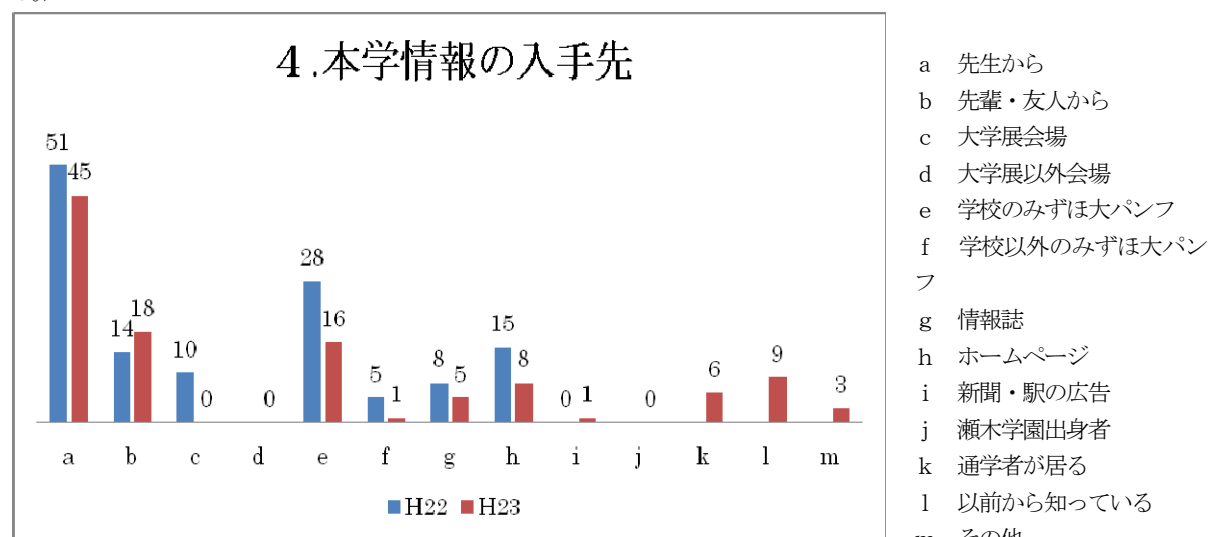


図 1 本学の情報の入手先

*H22 と対応していない項目は質問が変わったため

本学（愛知みずほ大学）の名前の情報源は、例年同様、在学している学校の「先生からの情報」が一番多く半分以上の学生が答えている。次に多いのは、「先輩友人から」である。次は、「学校におかれていたみずほ大学パンフレットから」が続く。

「ホームページを見て」は昨年の半分くらいに減っている。「先輩友人から」「以前から知っていた」と「瀬木学園に通学者がいる」を足すと33名となり瀬木学園関係者から情報を入手する学生が増えていることが伺われる。付属高校からの入学者が増えているからだと推察できる。

昨年は「説明会会場」という項目が10名居たが今回は0名である。

Q 5. あなたが本学を選んだ理由は何ですか。（複数回答可）

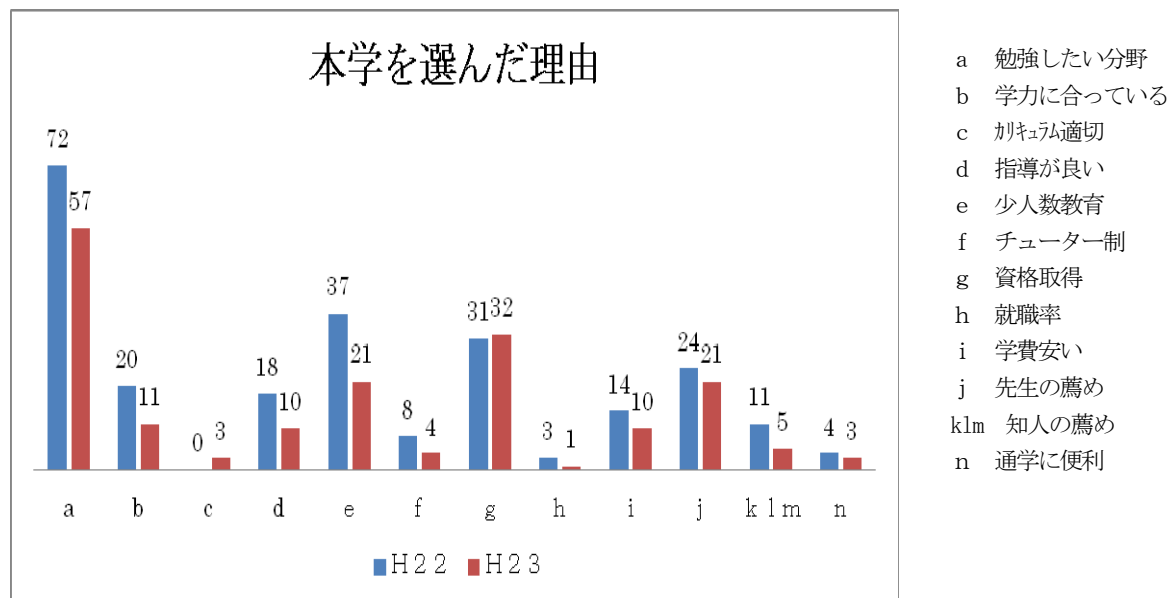


図2 本学を選んだ理由

ここでも全体としては、前年度とほぼ同様の傾向が見られた。学生が本学を選んだ理由としては、「自分が勉強したい分野である」と答えた学生が最も多く7割近い学生が答えている、続いて「目指す資格を取得するため」、「少人数教育に関心を持ったので」、「先生の薦め」「自分の学力に合っている」という順で回答が多かった。前年度より増えている項目は「目指す資格を取得するため」であるが、不況の続く世の中で資格取得を目指して入学してきた学生が増加した結果だと推察できる。

g 「資格取得のため」本学を選んだと答えた学生たちが目指す資格は以下の通りである。

表3 目指す資格

	資格
保健体育教員免許	13
養護教諭一種免許	10
医事管理士	2
心理関係	1
健康運動指導士	1
インストラクター	1

コースを選択している時点で、目指す資格も決まっているが、目指す資格をコメントで記入してある数である。

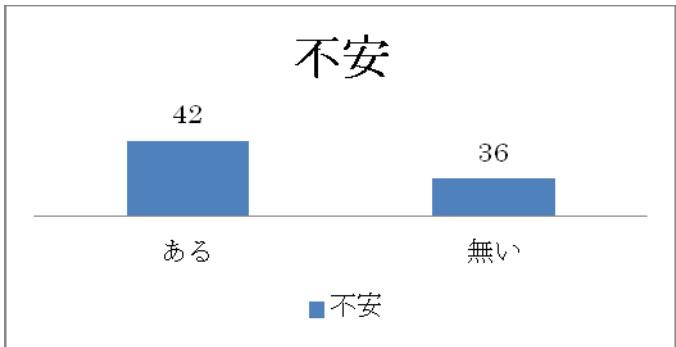
Q 6．あなたは、入学したら参加したい部、サークルがありますか。

表 4 参加したい部、サークルの内訳

参加したいクラブ	人数
野球部	4
バスケットボール部	2
硬式テニス部	2
ソフト部	1
サッカー部	1
バドミントン部	1
水泳部	1
スポーツサークル	1
手芸部	1
豊田まちづくりの会	1
軽音楽部	1
計	16

部活への参加意欲は20名が示しており、具体的にクラブ名記入結果は上の表のようである。4名は具体的なクラブ名は記入されていない。今年度は25%の学生が入部を希望していて、昨年13名（19%）より多い。年々減少してきていたので良い傾向である。以前は本学でもスポーツ関連の部活は入部希望者が多く、スポーツ部を中心に部活動は活発であった。しかし、現在の部活動の実態は、団体競技系スポーツである野球やソフトボール、サッカー、バスケット、バレーボール等は部員数が揃わず、運営に支障をきたしており、一人の学生がいくつも掛け持ち参加して対外試合に出ている実態がある。さらに学生会の役員をしようとする学生は部活動をする学生が多いので部活動だけでなく学生会活動も人数が揃わず、停滞気味であった。今年度はこのクラブ入部希望者増加の傾向を生かして部活動の活発化、学生会活動の活性化が図れればよいと思う。ただし、名古屋キャンパスにおけるスポーツ関連の活動場所など検討しなければならない問題はある。

Q 7．現在、あなたが不安に思うことはありますか。



悩みを抱えている学生は約半数である。その学生は複数の悩みを抱えている。件数は62件。

図 3 不安の有無

表 5．男女別

	不安ある
男性	16
女性	26

悩みをかかえているのは女性（54%）が男性（44%）より多い。これは例年の傾向だが、女性の方が悩みを吐露しやすい傾向があると思われるので、実態とは異なるかもしれない。

表6. 新入生の男女別不安の内訳

	不安	男	女
学習関係	28	12	16
友人作り	22	9	13
経済的問題	9	3	6
心身の健康	2	0	2
その他	1	1	0
計	62	25	37

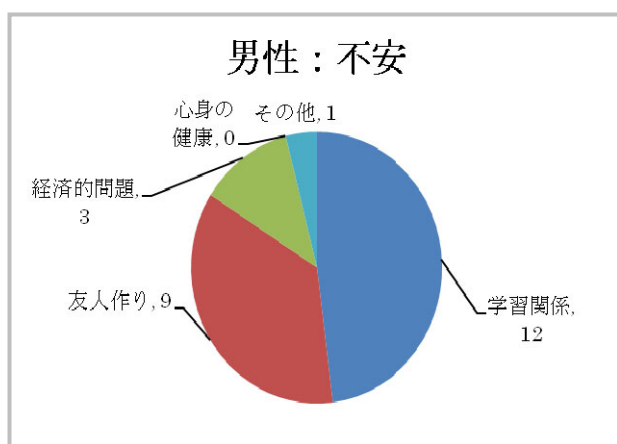


図4 男性の不安

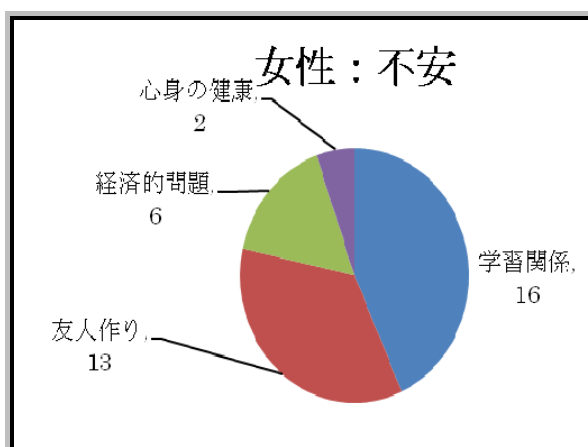


図5 女性の不安

男女とも悩みの一番は「学習関係」で勉強についていけるか心配している。次は、「友人作り」を心配している。新しい環境に溶け込むには友人が大きなファクターだと意識しているようだ。

表7 コース別不安項目別件数

	学習	心身	友人	経済	その他	
保健・養護	11	2	5	3		21
保健体育	7		7	2	1	17
心理カウンセリング	4		2	1		7
医療クラーク	3		3	1		7
人間科学	3	0	5	2		10
計	28	2	22	9	1	62

Q 9. あなたは現時点で、卒業後の方向についてどう考えていますか

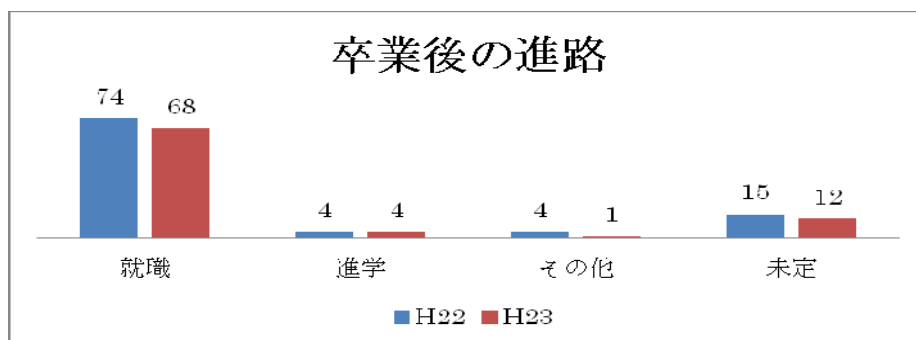


図6 卒業後の進路

Q 10. 就職すると回答した学生の就職希望先（複数回答可）

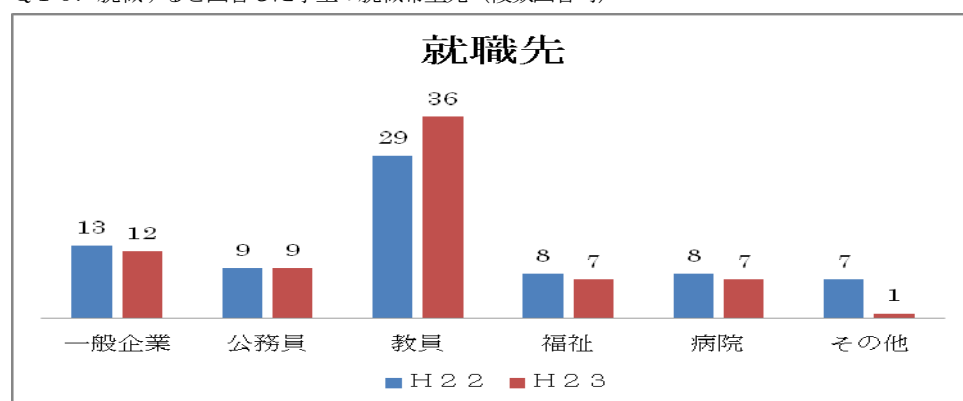


図7 希望する就職先

Q 11. 進学すると回答した学生の進学希望先

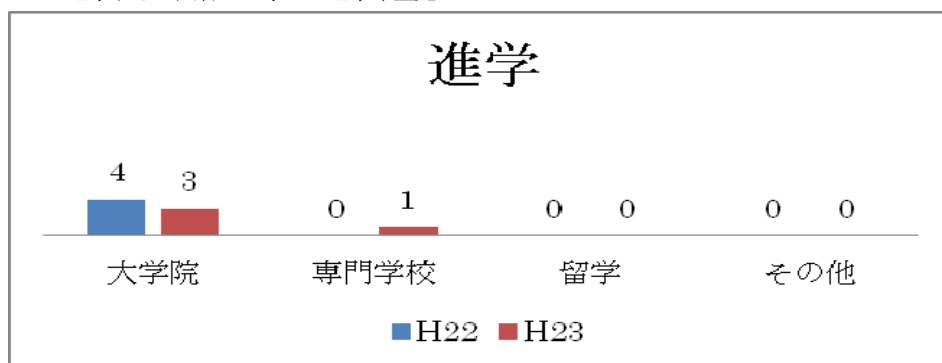


図8 希望する進学先

以上、データ数が少なく統計処理の意味がない項目もあったが、図1の本学の情報入手先や図2の本学を選んだ理由、図6の卒業後の進路等のアンケートの結果は昨年と同じような傾向を見せている。特に本学の情報入手先は、出身校の教師からが半分以上を占めている。身近な教師や友人知人のアドバイスが大きいことが伺える。一方少ないながらも受験生が本学の情報を入手するのは広告よりは情報誌、情報誌よりはインターネットからという傾向がずっと続いてきている。記述項目への記入は昨年より減っており、大学生活への期待感が減っているのだろうか。

参考：2005年4月実施学生アンケート調査の結果報告、瀬木学園紀要第1号—2007、瀬木学園紀要第2号—2008
瀬木学園紀要第3号—2009、瀬木学園紀要第4号—2010、瀬木学園紀要第5号—2011

(1年・編入生用)

アンケート調査のお願い

H23年度

愛知みずほ大学

皆さんは、新たに愛知みずほ大学での生活をスタートされますが、私たちは皆さんがより良い学生生活が過ごせるようにお手伝いしていきたいと考えています。皆さんをよく理解するため、どんな契機で本学に來られ、どんなことを気にしておられるのかなどについてのアンケートを実施したいと思います。皆さんのアンケート調査へのご協力をお願いします。

以下のアンケート1～12について、該当する番号に鉛筆で黒く塗り潰して（マーク）して下さい。
アンケートの解答欄は裏面もあります。

○	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	●
○	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	●
○	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	■

1 貴方が所属するコースの番号を塗り潰してください

- ①. 保健・養護コース ②. 保健体育コース
④. 医療ケアコース ③. 心理・カウンセリングコース
⑤. 人間科学コース

①	②	③	④	⑤	●
---	---	---	---	---	---

2 貴方の学年を教えてください

- ①. 1 回生 ②. 編入生

①	②	●
---	---	---

3 貴方の性別を教えてください

- ①. 男性 ②. 女性

①	②	●
---	---	---

4 本学の名前を何で知りましたか。該当する番号を塗り潰してください。(複数回答可)

- ①. 先生から聞いて
②. 先輩・友人から聞いて
③. 大学展の会場で
④. 大学展以外の説明会の会場で
⑤. 愛知みずほ大学のパンフレットを学校で見て
⑥. " " "どこかで見て
⑦. 情報誌の大学案内資料を見て
⑧. 愛知みずほ大学のホームページを見て
⑨. 新聞広告や駅での広告を見て
⑩. 周りに瀬木学園出身者がいるから
⑪. 周りに本学に通学している人がいるから
⑫. 以前から知っていた
⑬. その他

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	●
⑪	⑫	⑬	●	●	●	●	●	●	●	●

③、④と回答され方は具体的な会場を記述願います

⑥と回答され方はどこで見たかを記述願います

⑦と回答され方は誌名等が解れば記入して下さい

⑫、⑬と回答され方は具体的に記述願います

5 あなたが本学を選んだ理由は何ですか。該当する番号を塗り潰してください。(複数回答可)

- ①. 自分が勉強したい分野である
②. 自分の学力に合っている
③. カリキュラムの内容が適切
④. 教育・指導が良いと聞いた
⑤. 少人数教育に関心を持ったので
⑥. チューター制に関心を持ったので
⑦. 目指す資格を取得するため
⑧. 就職率の高さ
⑨. 学費が比較的安くすむ
⑩. 高校の先生のすすめ
⑪. 短大の先生のすすめ
⑫. その他の先生のすすめ
⑬. 先輩・友人のすすめ
⑭. 親・兄弟・親戚などのすすめ
⑮. 兄弟・親戚・先輩・知人が在学・卒業している
⑯. 通学に便利である
⑰. 特にな
⑱. その他

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	●
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	●	●	●

③に回答され方は、特にどんな分野・系統ですか

⑦に回答され方は具体的に記述願います

⑫に回答され方は具体的に記述願います

⑱に回答され方は具体的に記述願います

●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	■
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

		■
該当する番号に鉛筆で黒く塗り潰して（マーク）	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	●
して下さい。	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	●
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	●
	● ● ● ● ● ● ● ● ●	■

6 あなたは、入学したら参加したい部、同好会、サークル、団体などがありますか。
該当する番号を塗り潰してください。

①. 学内にいる	① ② ③ ④	●
②. 学外にある		
③. まだわからない	①、②と回答され方は具体的に記述願います	
④. 特にない		

7 現在、あなたは不安なことや心配なことがありますか。該当する番号を塗り潰してください。

①. ある	②. 特にない	① ②	●
-------	---------	-----	---

8 7 番の問いで「①ある」と回答した方のみ、不安なことや心配事の内容を答えてください。
該当する番号を塗り潰してください。

①. 学習関係	① ② ③ ④ ⑤	●
②. 心身の健康		
③. 友人づくり	⑤と回答され方は具体的に記述願います	
④. 経済的問題		
⑤. その他		

9 あなたは現時点で、卒業後の進路についてどう考えていますか。
該当する番号を塗り潰してください。

①. 就職する	① ② ③ ④	●
②. 進学する		
③. その他	③と回答され方は具体的に記述願います	
④. まだ考えていない		

10 9 番の問いで「①就職する」と回答した方のみ回答してください。
該当する番号を塗り潰してください。

①. 一般企業	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	●
②. 公務員		
③. 教員	⑥と回答され方は具体的に記述願います	
④. 福祉関係		
⑤. 病院		
⑥. その他		

11 9 番の問いで「②進学する」と回答した方のみ回答してください。
該当する番号を塗り潰してください。

①. 大学院	① ② ③ ④	●
②. 専門学校		
③. 留学	④と回答され方は具体的に記述願います	
④. その他		

12 その他に何か述べたいことがあれば、書いてください。

● ● ● ● ● ● ● ● ●

■